

告 知 文

◎会費について

(1) 昭和三二年度会費

昭和三二年度会費は大会当日出席された全員七三名の方々には納入して頂きましたが、(約百芳名省略) 当日出席されなかつた方々(約百名)はおつりでの貰、なるべく現金保管または為替で、事務局へ納入下さるようお願い致しました。(三百円)

(2) 昭和三三年度会費

事務局手扱の現金が甚少でするので、前年度分同様、早目に御協力をお願いします。

(3) 三三年度会費納入者(三・一〇現在)

小林義・小川徹・八木佐市・後藤和夫・牧野由利・川越淳一。

◎有識者通信稿別号

第五回大会共同討議記録を四月下旬に刊行

◎おわびとお願ひ

(1) 昭和三二年度会計報告は大会当日出席された方にはプリントで報告しましたが、欠席された方々のために本号で再報告する予定でありますところ、事務担当者の不手際から間に合せることができませんでした。次号で報告するつもりですから御了承下さい。

(2) 通信用原稿を郵便でお願いしても却々お送り頂けません。何分中途半端な地方都市ゆえ、出向いて手調査することも出来ず困っております。お多忙とは存じますが、何卒御過力の程お願いします。

(3) 会員の研究状況(アンケート)はその後到着改しております。近日中にあらためて御案内致しますが、その節はよろしくお願い致します。新入会員の方は自己紹介の意味もありますので必ずお寄せ下さい。またその後住所変更先を変更された方は御連絡下さい。改訂したものをお出ししたいと思いますので。

(4) 本年度事務局は、愛知大学文学部社会学研究室(豊橋市町畠町)・愛知学芸大学法経社会教室(西崎市明大寺町)でお引受けしましたが、事務局に関する御連絡は便宜上、愛知大学にお願いします。

なな年報および宿題委員会への御連絡は從前通り、東京教育大学社会学研究室気付(東京都文京区大塚三丁目二四)にお願いします。

昭和32年度大会決算報告

収 入		支 出
大 会 費(事務局負担)	6,000	1,800
会 場 費	3,000	1,465
会 場 費	3,000	3,780
参 加 費	3,500	15,646
懇親会費	12,100	40
差 引	1,131	
	22,731	22,731